



[図2]



[図3]

(1) 地層Aと地層Bを観察した結果、わかることとして適切でないものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 地層Aは青みがかった灰色をしており、表面にはコケも見られた。このことから、地層中の粒が非常に細かいので水を通しにくく、コケが生育するのに良い湿り気があることがわかる。
- イ 地層Aを触ってみると、粘土質で非常に細かい粒からできていた。また、顕微鏡で観察すると粒は0.05 mm程度で、丸みを帯びていた。このことから、地層Aは泥からできていることがわかる。
- ウ 地層Bは全体的に赤みがかっており、植物の根がはっていることが観察できた。このことから、地層Bは鉄分を多く含んでおり、地層Aよりもやわらかい地層であることがわかる。
- エ 地層Bは地層中に水平なすじ模様が何本も見られ、含まれる粒は平べったいものが多かった。このことから、この地層が地表で堆積してからすぐに、大量の砂やれきなどが堆積して、押しつぶされたことがわかる。